

第 22 回 長野県ジュニアゴルフ選手権大会

期 日 2020 年 11 月 3 日(火・祝日)

会 場 望月東急ゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載のない事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

イエローペナルティーエリアは黄線または黄杭、レッドペナルティーエリアは赤線または赤杭によって定められる。

線と杭が併用されている場合は、線はペナルティーエリアの縁を定め、杭はペナルティーエリアの場所を示す。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a)修理地は青杭を立て、白線で囲まれた区域によって定められる。

(b)動かさない障害物

(1)排水溝

(2)目土箱は、それを囲っている樹木も含めて動かさない障害物とする。

(3)8番ホール右の黄黒杭は動かさない障害物とし本競技には適用しない。

4. 不可分な物

以下のものは不可分な物であり無罰の救済は認められない。

(a)樹木や、その巻物施設

(b)ペナルティーエリア内にある建造物。

5. ドロップゾーン

6 番ホールにおいて球がレッドペナルティーエリアに入ったことが確実な場合、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1罰打で

・規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、

・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。

このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

6. クラブと球の規格

(a)ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b)ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

7. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:伝統的なスパイクすなわち、地面を貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製その他材質は問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰: 規則 4.3 参照

8. プレー禁止区域

カート道路(白線でつながれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。ただし、スタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

9. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a)即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b)通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c)プレーの中断と再開の合図

コース内の場内放送とカート無線による一斉放送により連絡する。

及び、競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

10. 練習(規則 5.2)

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

11. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」に定められた参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- ローカルルール 8 項において規制されるシューズ以外にもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 30 球を限度とする。
- アプローチ・バンカー練習場は、使用を禁止する。
- 携帯電話、スマートフォンはコース内、クラブハウス内での使用を禁止する。

競技委員長 上沼 栄治

《距離表》

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
PAR	4	5	3	4	4	3	5	4	4	36
男子 15-17	438	550	192	378	377	197	564	394	427	3,517
男子 12-14	411	515	177	361	377	197	526	394	400	3,358
女子 15-17	394	472	163	334	356	157	493	369	372	3,110
女子 12-14	351	406	131	307	329	137	412	314	340	2,727
小学生	315	406	131	230	255	88	310	250	275	2,260

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
PAR	4	4	3	5	4	4	4	3	5	36	72
男子 15-17	443	394	175	535	383	433	378	208	601	3,550	7,067
男子 12-14	416	369	159	515	361	400	378	190	575	3,363	6,721
女子 15-17	396	349	136	471	336	378	356	173	515	3,110	6,220
女子 12-14	358	318	114	454	297	345	309	144	435	2,774	5,501
小学生	265	230	114	406	245	295	220	144	320	2,239	4,499